

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団山下会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 広島県広島市安佐南区長東西一丁目1番42号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成元年5月15日

(4) 設立登記年月日 平成元年5月24日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	山下内科小児 科医院、	3410214062	広島県広島市安佐南区長東 西一丁目1番42号、	なし

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。
4. 医療機関コードは、「都道府県番号(2桁)」+「点数表番号(1桁)」+「医療機関コード(7桁)」の10桁の番号を記載してください。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

付帯業務なし

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

収益業務なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年5月27日 令和4年度決算関係書類の承認

〃 令和5年度における事業計画、収支予定の決定

〃 令和5年度における借入金額の最高限度額の決定

〃 役員報酬の承認

令和6年3月31日 理事及び監事任期満了につき改選の承認

社員の入社及び除名は当該会計年度内にはない。

様式 2

法人名 医療法人社団 山下会
所在地 広島市安佐南区長束西 1 丁目 1 - 4 2

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 6年 3月31日現在)

1. 資 産 額	202,986 千円
2. 負 債 額	13,691 千円
3. 純 資 産 額	189,294 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	191,519
B 固 定 資 産	11,466
C 資 産 合 計 (A + B)	202,986
D 負 債 合 計	13,691
E 純 資 産 (C - D)	189,294

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人社団 山下会
所在地 広島市安佐南区長束西1丁目1-42

※医療法人整理番号

貸借対照表
(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	・ 191,519	I 流 動 負 債	13,691
II 固 定 資 産	・ 11,466	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	6,961	負 債 合 計	・ 13,691
2 無 形 固 定 資 産	1,466	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	3,039	科 目	金 額
		I 出 資 金	30,000
		II 積 立 金	159,294
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	・ 189,294
資 産 合 計	・ 202,986	負債・純資産合計	・ 202,986

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 山下会
所在地 広島市安佐南区長束西 1 丁目 1 - 4 2

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)。

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	75,608
2 事業費用	85,117
本来業務事業損失	9,509
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	9,509
II 事業外収益	7,197
III 事業外費用	0
経常損失	2,311
IV 特別利益	59
V 特別損失	0
税引前当期純損失	2,252
法人税等	182
当期純損失	2,435

法人名 医療法人社団山下会

※医療法人整理番号

所在地 広島県広島市安佐南区長東西一丁目1番42号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 当法人理事長〇〇〇〇の配偶者が代表取締役である法人。
(注) 2. A社からの医薬品の購入に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、支払条件は翌月末現金払いとしている。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団山下会

理事長 山下 清章 殿

私は、医療法人社団山下会の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月27日

医療法人社団山下会

監事

* 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

* 社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。